



2021年4月14日

各位

会社名 株式会社 ロック・フィールド
 代表者名 代表取締役社長 古塚 孝志
 (コード: 2910 東証第1部)
 問合せ先 執行役員管理本部本部長
 新部 雅彦
 (TEL. 078-435-2800)

通期連結業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、2021年4月14日開催の取締役会において、最近の業績の動向等を踏まえ、2020年12月1日に公表しました2021年4月期(2020年5月1日～2021年4月30日)の通期連結業績予想を下記のとおり修正することといたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 2021年4月期連結業績予想数値の修正(2020年5月1日～2021年4月30日)

	連結売上高	連結営業利益	連結経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 連結当期純利益
前回発表予想(A)	百万円 43,974	百万円 613	百万円 767	百万円 540	円 銭 20.34
今回修正予想(B)	43,879	1,100	1,263	1,139	42.89
増減額(B-A)	△95	486	495	599	—
増減率(%)	△0.2	79.3	64.6	111.0	—
(参考)前期連結実績 (2020年4月期)	47,667	475	591	193	7.27

2. 修正の理由

当連結会計期間につきましては、新型コロナウイルス感染症拡大防止による店舗の営業時間短縮や、テレワークの浸透等の影響により、主に都心・駅を中心に来店客数が減少する中、より安心・安全な商品の提供方法や、ご家庭の食卓を彩るサラダと料理のメニュー提案など、コロナ禍のお客様の消費行動に対応した販売施策を推進しました。また、商品アイテム数の集約や、店舗での廃棄ロス削減など、社内サプライチェーンを通じた生産性向上に取り組みました。その結果、当連結会計期間の売上高は、2021年1月に一部地域で緊急事態宣言が再び発出されたことにより一時的に売上が落ち込んだものの、年間を通じて概ね前回予想通りに推移する見込みであり、また、連結営業利益、連結経常利益、親会社株主に帰属する当期純利益ともにコスト削減の効果により前回予想を上回る見込みとなりました。

(注) 本資料に記載されている業績等の予想数値につきましては、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

以上